

(様式1)

評価及び取組報告書

2024年 1月 30日

平塚市立崇善小学校

学校(園)長 神田 光代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
水を出しっぱなしにしない 水を大切に 水は少なく出す 水の出しすぎと紙のリサイクル 水の無駄を減らす 流しの水を出しすぎない 必要な時以外は水を出さない	電気をつけっぱなしにしない 電気をこまめに消す 電気、テレビをこまめに消す 電気を大切に使う 無駄な電気を使わない	給食を残さず食べる プラと燃えるごみをきちんと分ける おとしものをへらす ゴミをひろう 落とし物をなくすようにする 給食を残さない 落とし物をなくす 持ち物の整理整頓をしっかりとる ゴミ・資源を分別する 自分の持ち物に名前を書き、使える限り大切にする 自分のものには名前を書く 文房具に名前を書く 床をきれいにする
独自メニュー		
○学級ごとに ISO 目標を設定・実践。「ISO チェックカード」による振り返りを毎月実施。 (ものを大切にする、持ち物に名前を書く、水や電気を無駄にしない、給食を残さない、など) ○ISO 委員会が月始や学期末に「ISO チェックカード」をチェックし、振り返りをするよう声かけ ○年間を通して職員室前に落とし物を展示、落とし物を各クラスに回覧 ○ISO 委員会の取り組み(校庭のごみ・石拾い、リサイクルボックスの回収、ISO チェックカードによるチェック) ○フラワーボランティアによる校内緑化推進 ○コツコツプランへの参加 ○6年生による卒業に向けての校内美化(予定) ○給食委員によるペロリカードの実施 ○学校保健安全委員会で「食べ物の栄養」について学ぶ機会を設けた ○給食室からの発信		

評価及び取組報告書

令和6年 1月 9日

平塚市立港小 学校・園

学校(園)長 今野 博

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> ・水を出したままにしない。 ・物を最後まで使う。 ・裏紙を利用する。 ・雑巾を洗うときは、バケツにためた水で洗う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室、トイレなどの電気を適宜、消す。 ・使っていない機器の電源を切る。コンセントを抜く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを必ず分別して捨てる。 ・給食を残さず食べるようにする。
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none"> ・生活科や理科など各教科と関連させて、学級園・学年園で野菜や草花を栽培し、食育の大切さに気付いたり、校内緑化に努めたりする。 (アサガオ、オクラ、ピーマン、キュウリ、ミニトマト、サツマイモ、米など) ・各学級が省エネや省資源を意識して取り組めるよう、環境 ISO 委員会が「ふりかえりカード」を配布し、定期的に点検を行う。 ・電気のスイッチや水道に節水・節電を呼び掛けるカードの作成、掲示をする。 ・ゴミ箱に「もせるごみ」「プラクル」「リサイクル」のカードを貼りゴミがきちんと分別できるようにする。 ・4年生で海岸清掃を行い、地域の自然環境を知り、環境問題への関心を深めるように努める。 ・給食室では、生ゴミ処理機を使って、野菜くずなどで肥料作りを行う。 ・夏休みに平塚市のコツコツプランへの取り組みを呼びかけ、多くの児童が取り組んだ。 ・学校全体の落とし物置き場を5・6年生の昇降口に設置し、それを各クラスで回覧し、落とし物を減らすように意識させた。 		



節水・節電を呼び掛けるカード



ゴミ箱に表示をして分別を促す

(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年1月17日

松原小学校

学校長 土屋 浩明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・ゴミの分別 プラクル、古紙、ペットボトル などに分別をしている。・牛乳パックの回収	<ul style="list-style-type: none">・ソーラーパネルで自家発電。・雨水貯水槽の設置。	<ul style="list-style-type: none">・各クラスからのプラクルを 収集日を決め、係で回収する。
独自メニュー		
<p>ゴミの分別 全児童・全職員 各教室で分別した物を係が確認するため、毎週火曜日の給食後職員室前に持ってきます。プラゴミは、給食時に出るパンの袋やストロ - の袋を中心に全て集めます。 係がチェックすることを意識して、可燃物等が混ざらないよう意識して分別をします。</p> <p>牛乳パックの洗浄 牛乳パックを洗って乾かし、再生業者に引き取ってもらいます。資源再生に生かします。</p> <p>係・委員会 各教室から出たプラゴミを、毎週火曜日・職員室前で集めます。一つ一つその場でチェックをして、しっかり分別ができるよう呼びかけます。</p>		

(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年1月30日

平塚市立富士見小学校

学校長 森下 志麻

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の両面活用をしよう水を大切に使う	<ul style="list-style-type: none">使っていないところの電気は消そう暖房を節約しよう (上着を着る、ドアを閉める、カーテンを開けるなど)	<ul style="list-style-type: none">ごみの分別をしよう給食の残りを少なくしよう

独自メニュー

職員室



職員向けの資料は、できるだけ裏紙を利用する。
(裏紙回収ボックスの設置)

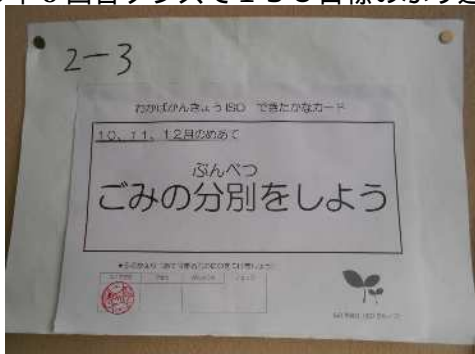
教室



ごみの分別をしっかりと行う。

委員会

〇年3回各クラスでISO目標のふり返し



分別・節電・給食の残量について、
全校に呼びかけ、「できたかなカード」の点検をする。
(給食時の放送、ポスター)

○その他の常時活動

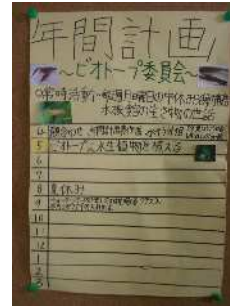
- ・ P T Aと共に校内で集めているカートリッジ交換箱の管理を行っている。



昇降口近くに設置

○「環境」学習への取り組み

- ・ 4年生総合：各学級環境をテーマに活動を進めている。
- ・ ビオトープ委員会：ビオトープの環境整備



評価及び取組報告書

令和6年 1月 24日

平塚市立花水小学校

学校長 下山 賢治

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

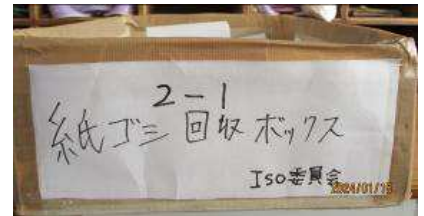
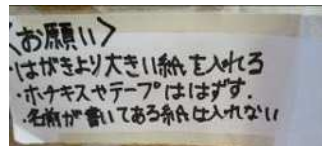
共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・裏紙をコピーやメモ用紙に使う。・道具を大切に使う。・職員会議での紙を削減する。・水を流しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・消灯確認をする。・冷房時の室温は26、暖房時の室温は20前後を目安にする。	<ul style="list-style-type: none">・ペットボトル、容器包装などのプラスチック、缶、びん、資源ごみを分別回収する。
独自メニュー		
<p>職員室、印刷室などにリサイクルボックス（使えるコピー用紙の裏紙）の設置</p> <p>各クラスの活動として自分たちにできる活動を考え、消灯や分別、牛乳パックリサイクルなどへの取り組み</p> <p>ISO 委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none">・給食室から出た野菜の皮やくずなど、コンポストを活用した生ごみからの土づくり・紙芝居（紙ごみ回収BOX、ごみの分別の推進のため）・省エネの推進のための放送（消灯、エアコンの設定温度、ごみの分別、節水の推進のため）		

独自メニュー
<p>給食室から出た野菜の皮やくずからの土づくり</p> <p>給食室から出た野菜の皮やくずを毎日昼休みに回収し、その後、野菜くずを小さく砕いてからコンポストに入れて、米ぬかをまく。コンポストが満杯になったら、夏場は約1～2週間、冬場は約3週間置くと土が完成します。</p> <p>できた土は、5年生の野菜作りの時に活用し、大根を育成、収穫ができた。</p> <p>また、来年度は栽培委員会の花壇にも使用していきたい。</p>



不要紙の回収（クラスごと）

各クラスごとに余ったプリントなどを紙ごみ回収ボックスに集め、それを委員会の児童が回収に行き、まとめて資源ごみに出している。



紙芝居

委員会の児童がオリジナルの紙芝居を作成し、分別の大切さ、紙ごみ回収ボックスの使い方など各クラスに伝えた。



(様式1)

評価及び取組報告書

2024年 1月 18日

平塚市立 旭小学校

学校長 川田 英樹

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
資源を大切に ・ベルマークを集め、集計したものを学校で使用する物へかえる。 ・裏紙をつかうように心がける。 ・手洗いをしているときは、水を出しっぱなしにしないで、一度水を止める。	電気を大切に ・使用していない教室の電気や廊下、つかっていない時のトイレの電気を消す。 ・使用していない教室のエアコンは消す。	ごみをへらそう ・もう書けない紙のリサイクル ・給食をなるべく残さない。 ・持ち物には名前をかく。 ・封筒を再利用する。 ・段ボールはまとめて資源ゴミに出す。
独自メニュー		
「できたかなカード」を使って学校全体と学級の年間環境目標への取り組み 各クラスで毎月取り組むメニューを、クラスごとに決め、「できたかなカード」にチェックし、できなかったところは次月も取り組んでいく。毎月、学校全体で環境目標を掲げて取り組んだ。 学校全体での取り組み ベルマーク回収、インクカートリッジ回収を行い、全校で協力している。そのベルマークの仕分けを環境委員が行っている。 給食委員会が残量を減らすため食に興味を持ってもらう放送を行っている。 夏休みに「ひらつかCO2CO2プラン」や「環境ポスター」への取り組みを呼びかけた。 お昼の放送を使って、今月の環境目標を呼びかけた。		

評価及び取組報告書

2023年 1月 5日

平塚市立大野小 学校・園

学校(園)長 佐野 寿美代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水を大切に使う。・紙を両面使用する。・紙をリサイクルする。	<ul style="list-style-type: none">・使用していない教室や廊下の電気を消す。・移動教室の時や休み時間はエアコンを消す。	<ul style="list-style-type: none">・ごみを分別し、プラクルを集める。
独自メニュー		
<p>【全校での取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・学級ごとに ISO 目標を設定・実施し、カードで振り返る。(1か月に1度の振り返り)・使用した紙の裏面を利用する。(学級、学校全体)・ごみの分別を行う。(紙資源を入れるためのリサイクルボックスや、プラクルのゴミ箱の設置。) <p>【委員会での取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・月に一回、クラスの ISO 目標が達成できているか確認。・省資源、省エネ、ごみの減量化に関する呼びかけ動画の作成。・省資源、省エネ、ごみの減量化に関するポスター作成と掲示。 <p>【家庭での取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・ひらつかコツコツプランの実践 <p>『取り組みの紹介』</p> <ul style="list-style-type: none">・ISO 目標を学級で設定、「ISO 振り返りカード」による振り返り 環境保全の意識を育み、実行していくために、各クラスで年度初めに ISO 目標を設定するようにした。月に一回、目標を達成できたか振り返るとともに、翌月の方針を考えるようにしている。「ISO 振り返りカード」は、毎月委員会でチェックしている。・ごみの分別について 分別の習慣をつけるため、各クラスに燃えるごみとプラクルのごみ箱を設置して、ごみの分別を行っている。ごみ箱には、「燃えるごみ」「プラクル」の掲示をして、確実に分別できるようにしている。 また、ごみを捨てるコンテナにも「燃えるごみ」「プラクル」の掲示をして、児童が間違えないよう改善をした。		

評価及び取組報告書

令和 6年1月31日

平塚市立中原小学校

学校長 伊藤 晴江

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
水を大切に 「水は人差し指1本分の太さで出そう。」	電気を大切に 「電気をむだにしないように消す努力をする。」	リサイクルしよう 「物を大切にしておみは減らそう。」

独自メニュー

【各委員会の取り組み】

○ISO 美化委員会

ステップアップカードの実施

今年度も引き続きステップアップカードを実施し、毎月委員会の児童が担当クラスに行って振り返りを行いました。

清掃の仕方 VTR

クリフラフェスティバルに向けて

- ほうきの使い方
- ぞうきんの絞り方
- 掃除用具の片づけ方
- 掃除を楽しむための紹介
- ・お掃除棒「モッキー」
- ・パケツアート

を全校に動画配信をしました。

また、端切れや毛糸を割りばしに巻いて作ったモッキー（お掃除棒）は、きれいになるのが、目に見えるので、大人気でした。



ほうきの掃き方



ぞうきんの使い方



掃除用具の片づけ方



お掃除棒「モッキー」

○栽培委員会

花壇の整備

全校児童が気持ちよく過ごせるように図書室前や職員室前の花壇の整備を行い、季節の花々を植えました。また、池の清掃にも取り組んでいます。

○保健委員会

包装紙のリサイクル

トイレトペーパーを配布する際に包装紙を外し、リサイクルしています。

○クリフラフェスティバル

クリーンとフラワーを意味する「クリフラ」。講師に植物園の方をお招きし、花の植え方を教えていただきました。全校児童と約80名の保護者ボランティアが一緒になり、590株もの花の苗を植えました。学校が花でいっぱいになりました。その後は、みんなで大掃除。保護者にも手伝っていただき、学校がすっきりしました。

独自メニュー

【各クラスでの取組】

教室には燃せるごみ用とプラクル用の2つのごみ箱を設置して分別ができるようにしています。

ステップアップカードを使って、共通メニューのふり返りを行っています。

晴れている日や教室を使わない時には節電をこころがけます。係が中心となって教室の節電に取り組みました。

また、トイレやろうかの電気は必要なときにつけ、使用後は消すようにしています。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和 6年 1月 12日

平塚市立豊田小学校

学校長 石井 育代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">○「リサイクルボックスの活用」 (各クラスに設置)○「紙の両面印刷」 (両面印刷・裏面印刷等)○「データの活用」 (連絡事項は、校支援内の回覧板、 掲示板を使い紙は使わない)○牛乳パックのリサイクル	<ul style="list-style-type: none">○「電気」 教室のトイレ、廊下など、こまめに 電気を消す。エアコンの温度設定に 気を付ける。	<ul style="list-style-type: none">○「資源ごみの分別」 (紙・段ボール・プラスチック)○「修理・修繕の徹底」 (児童用のイスや机等)
独自メニュー		
<p>委員会での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・掃除用具の点検 (掃除がしやすいように必要本数の表を作り掃除用具ロッカーにほうき・塵取りなどが十分にあるかを点検・確認)・学校保健安全委員会 (きれいな学校で気持ちよく過ごすためにというテーマで身の回りの整理整頓について考えるとともに、ごみの分別について確認した。)・給食週間 (残量が減るように呼びかけ。各クラスの残量を放送・残量のグラフを掲示)		

評価及び取組報告書

2024年 1月 31日

平塚市立神田小学校

学校(園)長 山田 美保

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

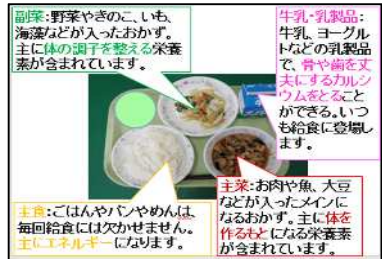
1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">手を洗う時に水を出しすぎない。(節水を心がける)道具を大切に使う。クレンザーを使い過ぎない。水を出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">最後に教室を出る人は、電気を消す。(日直・係など責任をもっておこなう。)消灯確認をする。	<ul style="list-style-type: none">資源ごみの分別を徹底する。(紙やプラゴミなど。)裏紙の再利用を心がける。ペットボトル、空き缶、資源ごみなどを分別して回収する。
独自メニュー		
各クラスの取り組みメニュー <ul style="list-style-type: none">係の児童中心に、1週間の取り組みの振り返りを学級のISOファイルに記入をする。(毎週金曜など決めて取り組む・原則毎週)ゴミの分別をする。(プラクル・もえるごみ)各分別ゴミ、段ボールなども随時処分(1棟東階段横木製青BOX)		
職員の取り組みメニュー <ul style="list-style-type: none">両面印刷リサイクル用紙の利用30枚以上の印刷物は、印刷機で行う。コピー機を使用しない。職員会議のペーパーレス化ゴミの分別と減量化適切なエアコン使用省エネを実践		
全校の活動 <ul style="list-style-type: none">各クラスに、リサイクルボックスの設置。「ひらつかコツコツプラン」への参加。		
委員会の活動 <ul style="list-style-type: none">ISOチェックの呼びかけ分別の仕方についてのよびかけ		

- ・ 緑の募金
- ・ 「さわやか神田クリーンアップ大作戦」週間の計画・よびかけ
(年間3回：7月、12月、3月)
- ・ リサイクルボックス活用の呼びかけ

食の指導より

・ 食品ロスや栄養素について、栄養教諭による食の指導の実践。食に対する意識を変え、食べ残しがないように働きかけた。

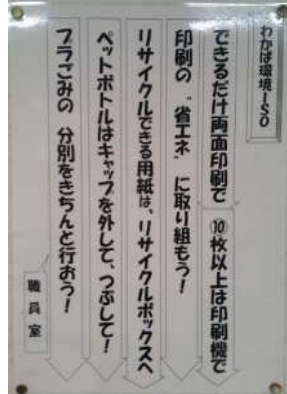


ある週の残飯の総量を提示し、毎日このぐらいの量が処分されていることだけでなく、輸送費、とるべき栄養、作っている人の思いなども捨てていることがわかる資料を使用し、児童に伝えた。

今年度使用している ISO チェックカード



職員室の分別、ペーパーレス化



各クラスに設置しているリサイクルボックス



各クラスのリサイクルボックスを回収し、委員会で集めた紙をまとめています。



評価及び取組報告書



令和6年 1月24日

平塚市立 城島小学校

学校長 石原 郁子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・両面使用した紙の資源化・水をできる限り出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・使わない電気を消す。	<ul style="list-style-type: none">・給食時のプラクル分別
独自メニュー		
<p>1. 落ち葉集め『クリーンきじま』</p> <p>例年行っているグラウンドや校庭遊具周辺の落ち葉拾いを行う校内美化を10月～11月にかけて実施した。今年度は4年ぶりにたてわり班で、1～6年生が協力して活動することができた。毎年行っている行事のため、子どもたちもすぐに作業に取り掛かっていた。高学年の児童が低学年に声をかけながら活動する姿がみられ、とても有意義なものとなった。</p> <p>環境委員が熊手や蓑などの用具の準備と片付けを行い、全校児童の落ち葉拾いをサポートできたことも良かった。</p> 		
<p>2. 花（パンジー・ビオラ）の栽培</p> <p>今年度も、環境委員会の活動の1つとして、パンジー・ビオラの栽培を行っている。卒業式を綺麗な花で彩ることを目標に、毎日の水やりや咲き終わった花の摘み取りなどを行ってきた。日々の世話の中で、子どもたちも花を育てることに喜びを感じているようである。</p> <p>毎日の活動を欠かすことなく、真剣に取り組む児童の姿に感心すると同時に、活動の大きな意義を感じている。</p> 		
<p>3. クラスでの環境目標の設定と振り返り</p> <p>環境委員会の話し合いの中で、各クラスに目標をもって日々の環境活動に取り組んでほしいという声があり、各クラスに毎月の環境目標の設定とふりかえりをしてもらうことにした。</p> <p>月末には環境委員会が用紙を回収し、取り組みの様子を確認し、次につながるようなコメントを記して評価している。今年度始めた活動でもあるので、次年度以降もより良い形を模索しながら続けていけると良いと思う。</p>		

評価及び取組報告書

令和 6年 1月 31日

平塚市立岡崎小学校

学校長 井手 祥子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・節水に心がける。・裏紙ボックスを置いて、紙の両面を無駄なく使う。	<ul style="list-style-type: none">・節電に心がける。・エアコンを付けっぱなしにしないように気を付ける。	<ul style="list-style-type: none">・プラクルと可燃ごみを分別する。・職員会議の時にはパソコンを活用し、紙の使用を減らす。・資源再生物を決まった場所に集めて、リサイクルする。
独自メニュー		
<p>学級にて</p> <ul style="list-style-type: none">・ISOの取り組み表を各クラスに配り、月末に振り返りをしてもらった。取り組む項目は4つ。「節電」「節水」「紙ごみはリサイクル」「プラスチックはリサイクル」とした。・プラクル用のゴミ箱と燃えるゴミ用のゴミ箱や紙のリサイクルボックスに分別した。・移動教室の時には照明やモニターの電気を切るようにした。・「ひらつかCO2CO2プラン」への参加を呼びかけた。 <p>委員会の児童による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・花壇の管理。(毎日の水やり、草取り、苗の植え替え)・毎月、ベルマークとインクカートリッジを回収した。9月に強化月間を実施。・雨で水やりをしない時にはベルマークを番号ごとに仕分けをした。・2週間に1回、各教室のごみ回収を実施した。・年に3回「そうじがんばろう週間」を実施した。・給食残量調査の時に残量が減るように校内放送で呼びかけを実施。 <p>職員による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・ごみの分別と資源置き場の整理整頓に心がけた。・紙の裏面を有効活用した。・職員会議資料はペーパーレス化し、紙を使う場合は裏紙を使用した。		

(様式1)

評価及び取組報告書

2024年 1月12日

平塚市立金田小学校

学校(園)長 常盤 弘直

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水の出しすぎに気をつけよう・裏紙の利用	<ul style="list-style-type: none">・使っていない電気は消そう	<ul style="list-style-type: none">・ごみの分別・パン袋を結んで捨てる
独自メニュー		
<p>【各学級での取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・「できたかなカード」を使った共通メニューへの取り組みの振り返り・ごみの分別の徹底・給食の残量を減らす <p>【ISO委員会児童の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・「できたかなカード」の回収と各学級へのコメント・プラクル回収日のお知らせ放送・資源ごみの分別確認・ゴミの削減を促すポスターの作成 <p>【学校保健安全委員会の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・北部調理場の栄養士による食品ロスをテーマに全校で学習 <p>【教職員の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・校支援の活用によるペーパーレス化・インクジェットの回収・仕分け・ゴミ分別の徹底		

できたかなカードの活用

省資源・省エネ・ゴミ減量化について、毎月末に各学級でふり返りを実施する。

各項目に対して、**・〇・**の3段階で自分たちの取り組みを評価し、児童は自分たちの頑張ったことや翌月に気を付けたいことを書き、担任は大人の立場から見た子どもたちの様子やクラスに向けたメッセージを記入する。クラスで記入が済んだカードは、ISO委員会の児童が回収し、担当クラスのカードをチェックしてコメントを記入する。

ISO委員会児童によるプラクルゴミの回収の周知

毎週水曜日の朝には、プラクルゴミの回収日を知らせる放送を行い、回収かごを準備する。また、各クラスから出たプラクルゴミの分別を確認する。

給食委員会の児童による給食週間の取り組み

- ・給食レンジャーの動画を作成し、各クラスで視聴する。
- ・残さずたべられた(1口チャレンジができた)ら、ペろりカードにスタンプを押してもらう。
スタンプは、給食委員会の児童が交代で担当する。

評価及び取組報告書

2023年1月 16日

平塚市立 土屋 小学校

学校長 五十嵐 透

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> 紙の再利用に取り組む 水のむだづかいをしない 	<ul style="list-style-type: none"> 使用していない教室、廊下、トイレ等の電気を消す 	<ul style="list-style-type: none"> 給食の残量を少なくするように努力する 資源再生のため、分別を徹底する(プラクル・ダンボールなど)
独自メニュー		
<p>【各クラス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「土屋小学校の環境をよくしよう!」という ISO の目標を立て、各クラスで「ISO できたかなカード」にチェックを行っている。取組みメニューは「紙のむだづかいをしない」「水のむだづかいをしない」「使っていない場所の電気を消す」「給食の残量を少なくする」「燃えるゴミとプラゴミを分ける」の5項目にし、児童が意識して取り組みやすいようにしている。担任や係の児童が2週間ごとに振り返りをし、取組みメニューの中で改善すべき点を意識し、次に生かしている。(具体的には、「給食の残量を減らす」「電気の消し忘れに気をつける」) 給食の残量調査では残さないように呼びかけている。 ひらつか CO2CO2 (コツコツ) プランに取り組む。 		
<p>【学校をきれいにしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 菊作りをする。(3・4年生) 清掃はたてわり班で行い、みんなで協力しきれいで気持ちのよい学校を目指している。 		
<p>【ものを大切にしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 裏紙として再利用をする。 各教室(特別教室を含む)に、普通ゴミ箱とプラクル回収箱を設置し、分別の徹底をする。 テトラポット、インクカートリッジを回収しリサイクルする。 掃除道具をきれいに収納する。 		
<p>《職員独自メニュー》</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷の枚数は無駄のないようにする。両面印刷や裏面利用で印刷をする。職員室に裏紙をサイズ別に収納するボックスを設けて利用している。 毎月の定例会議はペーパーレス化を実施し、校支援の電子会議室を利用して行う。必要に応じてプリントアウトし保存する。 掲示資料の作成(ペーパータオルの使い方) 		

独自メニュー



掲示資料



省エネの呼びかけ



資源の分別・再利用



ISO できたかなカード



職員室の取組み

評価及び取組報告書

令和 6年 1月 25日

平塚市立 吉沢小学校

学校長 工藤恵子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<p>紙の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面印刷(コピー)、裏面利用印刷(コピー)、コピーをとらない工夫をする。 裏面の使える紙、ポスターやカレンダー等を有効利用する。 <p>水の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の出しっ放し、出し過ぎのないよう注意する。 	<p>電気の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用していない場所の照明は、消す。*特にトイレやろうか。 冷暖房利用時は、室温に注意し、こまめに温度調節をし、移動時には消す。 扇風機やヒーターは、使用后忘れずに切る。 	<p>給食の残しの減量化 資源ごみ分別の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクルボックス・資源ごみ箱・プラクル専用ごみ箱を各教室に設置し活用する。 ごみ箱に紙を捨てない。 名刺より大きい紙は資源ごみとして出す。 使用済みティッシュなど資源ごみにならない物は、ごみ箱へ捨てる。
独自メニュー		
<p>清掃活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 校内の清掃をしっかりと行い、美化に努める。 <p>施設保守点検補修</p> <ul style="list-style-type: none"> 物を大切に使う。 <p>ペットボトルキャップ回収</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境委員会によるキャップ回収を行う。 回収したキャップをISO担当がNPOに寄付し、ワクチン提供のボランティア活動にも協力する。 <p>「ひらつかCO2プラン」への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏休みに各家庭で取り組む。(参加は任意) <p>テープの巻心回収</p> <ul style="list-style-type: none"> 第14回ニチバン巻心エコプロジェクト「テープの巻心を集めて緑の地球を守ろう！」に参加する。7月から12月に巻心を回収し、ISO担当が事務局に送る。 <p>学級としての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校全体の共通めあてを取組として行っていく。 「ふりかえりカード」を利用し定期的に取組の振り返りを行う。 		

委員会としての取組

- ・水道の掃除など水回りの環境整理。
- ・4か月ごとに重点目標を考え、「ふりかえりカード」を各クラスに配る。
- ・4か月ごとに各クラスの「ふりかえりカード」にコメントを記入しに行く。

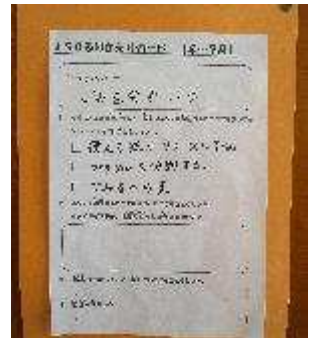
学校としての取組

- ・長期休暇中は、CO COプランでの取組を家庭に働きかけ、意識の向上を図る。
- ・まちぐるみ大清掃への参加。
- ・ふれあい草取りに取り組む。

【具体的な取組内容】

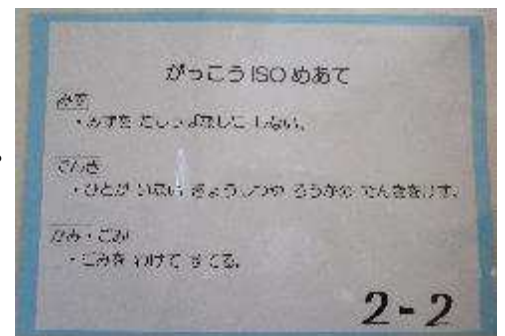
○「ふりかえりカード」の活用

- ・「ふりかえりカード」に4か月間のめあてを記入し、教室に掲示する。
- ・4か月ごとに、クラスで振り返りを行い、反省やめあてを達成するために気を付けたことなどをカードに記入し、環境委員会がコメントを記入する。
- ・各クラスの振り返りを参考にして、次の4か月のめあてを決める。
- ・めあてを達成するために何をしたらよいか具体的な目標を3つ「ふりかえりカード」に記載する。



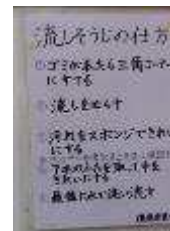
○学校めあての掲示

- ・1年間を通しての重点目標を、右の写真のように各教室に掲示する。



○ポスターの作成

- ・水道の掃除の仕方についてポスターを各学年の水道に掲示した。
- ・手を洗っている時には水を出しっぱなしにしないように、節水についてのポスターを各学年の水道に掲示した。



評価及び取組報告書

令和6年1月31日

平塚市立 金目小学校

学校長 内藤 公彦

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
紙資源を大切に する。 節水を心がける。 落とし物を減らす。	節電を心がける。 未使用時の教室を 消灯する。	裏紙を使用する。 分別回収を進める。

独自メニュー

<p>学校・学級</p> <ul style="list-style-type: none">・学級での目標とふり返しカードの掲示 「落とし物」「節水・節電」「ゴミの分別」の項目について環境美化委員会の児童と教員で目標を決め、各クラスに掲示する。 毎月、月末に各クラスで3つの目標を達成できたか簡単に振り返る。 9月までを前期とし、前期の振り返りを各クラス行う。 後期の目標を環境美化委員会と教員で立て直し、前期と同じように毎月各クラスで振り返る。・リサイクルボックスの活用 各教室に卒業生制作の紙資源ごみ回収用ボックスを設置し、紙資源の回収やリサイクルに努める。・プラクルボックスの活用 各教室にプラクル専用のごみ箱を設置し、給食時のストロー・パンの袋等を中心に分別回収をする。・各クラスの落とし物や校内の落とし物置き場の設置 定期的にクラスで呼びかけを行う。	
<p>教職員</p> <ul style="list-style-type: none">・印刷及びコピー等紙の両面使用や再利用・職員電子会議室でデータ保存等の活用・週単位でのこまめな紙資源の回収・教材見本の業者回収・資源ごみの再利用、有効活用	<ul style="list-style-type: none">・学期末、年末、年度末の物品整理及び廃棄・ファイル等の再利用・プリンター用使用済みカートリッジの回収

環境美化委員会

- ・ 節水や節電を呼びかけるポスターを作成・掲示
- ・ 放送でISOの学校目標の呼び掛け
- ・ 週1回、「パトロール」と称して、校内で汚れている場所がないかグループで点検

PTA

- ・ プリンター使用済みカートリッジの回収
- ・ ごみの持ち帰りの奨励

(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年1月12日

平塚市立横内小学校

学校長 牧野 賢治

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面を利用する。リユースを心掛ける。水を出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">電気の無駄遣いに気を付ける。教室を離れる時、窓やドアを閉める。エアコンの設定温度を確認する。	<ul style="list-style-type: none">ゴミの分別に取り組む給食の残りを減らす。
独自メニュー		
花の寄せ植え	ISO クラス目標ポスターでの呼びかけ	
		

独自メニュー

【校内美化】

学校で「できたかなカード」を作成した。各クラスでISOの目標を決めて取り組んだ。環境美化委員会を中心に「できたかなカード」を回収して目標を達成できたかどうかを点検して、ISOへの意識を高めるようにした。また各クラスで目標を決めポスターを掲示し、学校全体で取り組んだ。環境・美化委員会が毎月放送をし、積極的にISOの呼びかけを行った。

評価及び取組報告書

令和5年 1月 31日

平塚市立学校八幡小学校

学校(園)長 岩田 裕之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・資源の有効利用を考える・節水を心掛ける	<ul style="list-style-type: none">・使用していない場所の電気や冷暖房、扇風機の電源をオフにする。	<ul style="list-style-type: none">・燃えるゴミ、プラゴミ等、分別をしてゴミを回収する。

独自メニュー

ISO コーナーを設置

ISO の目標を職員室前のコーナーに掲示し、意識づけられるようにした。



資源の有効利用

各教室に資源ごみと裏面が使える紙の箱を設置し、再資源化や裏面利用を推奨した。配布物の印刷の際のミスや余ったプリントについては印刷室、職員室の後方に紙のサイズ別に分類した裏紙ボックスを設置し、積極的に利用している。また、会議等諸連絡は校務支援ソフトの掲示板を用いて PC で行うことで、紙の節約やマスター代の節約へとつなげている。



ペットボトルキャップのリサイクル

(株)日本クロージャーの取り組みで、八幡小学校にペットボトルキャップ回収ボックスを設置した。ペットボトルキャップを溶かして、ごみ袋にリサイクルする。集めたキャップがまとまった量になったらごみ袋を学校へいただける。

ISO 委員会で呼びかけを行い、実際にビニール袋を受領した。



評価及び取組報告書

令和5年1月31日

平塚市立南原小学校

学校長 設樂 純江

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">牛乳パックをきれいに開いて洗う。ぞうきんはバケツで洗う。使える紙はリサイクルする。 (リサイクルボックスの設置)資源ゴミの分別を徹底する。	<ul style="list-style-type: none">教室やトイレを出るときは電気を消す。使用していない機器のコンセントをこまめに抜く。	<ul style="list-style-type: none">給食を残さないようにする。ゴミの分別をする。 (燃えるゴミ・プラクル)ゴミをなるべく小さくしてから捨てる。
独自メニュー		
<p>校内での取り組み</p> <p>環境委員会を中心に取り組みました。環境についての啓発活動や、校内緑化活動に取り組みました。美化週間として、運動会前に全校で運動場の石拾いを行いました。花壇にビオラを植え毎日水やりを行いました。校内の鏡拭きを行いました。</p> <p>緑の羽根募金</p> <p>募金を通して、全校で緑化活動推進に協力しました。環境美化委員会の児童が放送でよびかけ、朝の時間に、職員室前で募金を呼びかけました。</p> <p>紙：各クラス、紙の裏面を有効活用したり、リサイクルボックスに集めたりしました。</p> <p>プラクル：プラクル用のごみ箱の中に透明のビニール袋を入れ、集めました。</p> <p>毎週火曜日の昼休み、環境委員が各クラスのプラクルを回収しました。</p> <p>家庭での取り組み</p> <p>夏季休業中の「ひらつか CO2CO2 プラン」の参加を呼びかけ、家庭でも ISO の活動の普及に努めました。今年度は、全校で105名の参加がありました。</p> <p>職員室での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">紙の裏面を有効活用しました。裏紙を使ってメモ帳を作り職員に配りました。ごみの分別を心がけました。職員会議を、校支援などの活用でデジタル化し、紙を無駄遣いしないように心がけました。メール配信の活用により、紙の削減につながりました。		



教室で使用しているリサイクルボックス



裏紙入れ



資源ごみ紙類入れ

評価及び取組報告書

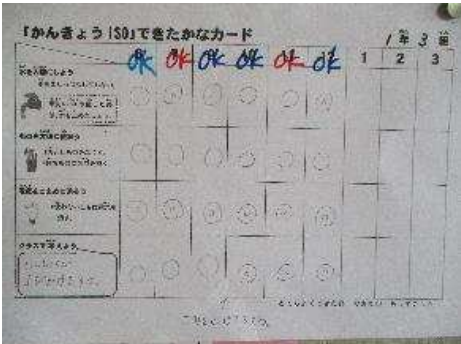

2024年 1月17日

平塚市立真土小学校

学校(園)長 大野 隆一

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
○水を大切にしよう ・水を出しっぱなしにしない。	○電気をこまめに消そう ・使わないときは、電気を消す。	○ものを大切に使う。 ・落とし物をなくす。 ・持ち物に名前を書く。
独自メニュー		
<p><環境 ISO カードの取り組み></p> <p>「水を大切にしよう」、「電気をこまめに消そう」、「ものを大切に使う」の3つの目標と、各クラスで決めた目標に向けて取り組めるように、6月に環境 ISO カードを各クラスに配布した。そのため、目標をいつでも見ることができるとともに、毎月振り返りを行うことができる。振り返りは、本部委員会が確認しに行き、すべてのクラスにはシールを貼るという取り組みも行った。</p> <p><委員会の取り組み></p> <p>今年度の初めは、ごみの分別を行っていなかったが、4年生の児童から分別をしたいという意見が出た。そのため、4年生と本部委員会が中心となって、ごみの分別ができる環境を整えた。結果、2学期から全クラスが一斉に分別に取り組むことができた。また、委員会が中心になったことで、プラスチックごみとして捨てるものについて児童同士で確認したり、放送で呼びかけをしたりする姿が見られた。</p> <p>一方で、月を重ねるごとに、ISO カードを活用していないクラスが見られるようになった。そのため、委員会が中心となり、年明けから ISO に重点的に取り組む「ISO 週間」を作ることにした。自分たちができることについての呼びかけをしたり、各クラスで目標について毎日振り返りの時間を作ったりするようにする。</p>		
独自メニュー		
	<p>全クラス共通で2種類のごみ箱を用意し、分別を徹底している。</p> <p>ストローの袋、配膳の手袋、パンの袋を学校全体でプラスチックごみとして捨てるようにした。</p>	

評価及び取組報告書

2024年 1月27日

松が丘小学校

学校長 鈴木 由美子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙のリユースを行う。(紙の両面使用 資源再生物ボックスへ)紙を大きさ別に分類し、白い方を上にして集める。封筒を再利用する。資源再生物は、毎月第1・3火曜日の朝までに、ひもで縛るか、紙袋に入れて出す。段ボールは、テープやホチキスを取り除き、まとめて資源回収コーナーへ出す。紙の包み紙の再利用蛇口をしっかりとしめ、鉛筆の細さで水を使用するなど、節水を行う。	<ul style="list-style-type: none">部屋を長時間空けるときには、必ず電気やエアコンを消す。(教室、特別教室、トイレ、廊下等)	<ul style="list-style-type: none">資源の分別をしっかりと行う・プラクル、ペットボトル (毎週水曜日)・カン、ビンなど (毎月第1・3火曜日)・紙、段ボール (毎月第1・3火曜日)
独自メニュー		
学校全体(個人)での取組 <ul style="list-style-type: none">各クラスに「地球に優しくできたかなカード」を配布し、クラスのISOめあてと、学校共通のめあての達成状況をふり返りができるようにする。 チェック項目 紙の両面使用をし、資源再生ボックスに入れる。 ストローの袋や透明な袋をプラクルに出す。 給食はなるべく残さない。 うがい、手洗いをするとき、水を流しっぱなしにしない。 人のいない部屋の電気は消す。		
環境委員会の取組 <ul style="list-style-type: none">毎週火曜日に、各教室を回ってプラクルを回収する。 その際、きちんと分別がされているかを確認する。月に一回の「地球に優しくできたかなカード」の確認。 各クラスに「地球に優しくできたかなカード」を配布し、 クラスのISOめあてと、学校共通のめあての達成状況を振り返る。 チェック項目 紙の両面使用をし、資源再生ボックスに入れる。		



教室を出るとき、電気やエアコンを消す。

プラクルは分別する。

クラスのISOめあて

- ・環境週間中の全校集会で、環境についてのクイズや呼びかけの実施。

評価及び取組報告書

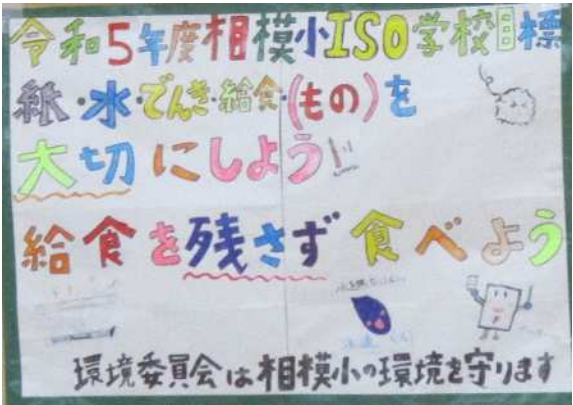
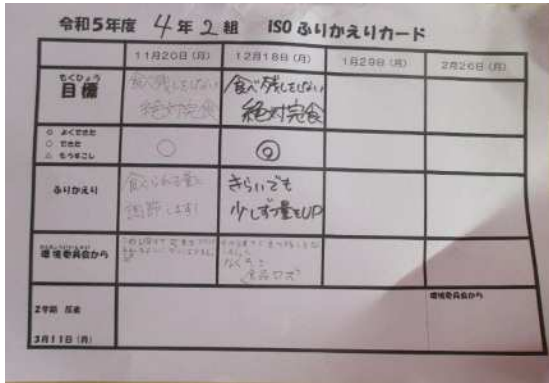
令和6年1月30日

平塚市立相模小学校

学校長 比企 祐紀子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
☆紙を大切にしよう。 ☆水を大切にしよう。 ☆物を大切にしよう。	☆電気を大切にしよう。	☆ごみの分別をしよう。 (各クラスに燃えるごみとプラごみのごみ袋とリサイクルボックスを設置し、裏紙を使ったり、再利用したりする。) ☆給食の残量を少なくしよう。
独自メニュー		
<p>ISO目標の設定</p> <p>環境委員会から学校のISO目標を発表し、各クラスで学校のISO目標を踏まえた目標を立てた。</p> 		
<p>ISO目標の振り返り</p> <p>毎月末に目標の達成度を振り返り、翌月の目標設定に繋がられるようにした。ISO強化週間には、毎日ISO目標の達成度を振り返った。</p> 		

独自メニュー

環境集会の時間の設定

環境集会の時間に各クラスのISO目標の発表をしたり、各クラスの目標を掲示板に掲示したりすることで、環境保全に関する意欲を高められるようにした。



ISOレンジャーによる啓発活動

週に2、3回程度昼休みの時間や朝の時間に環境委員会の児童による環境保全に関する呼びかけを行い、全校児童が環境保全に関する意識を高められるようにした。



評価及び取組報告書

令和 6 年 1 月 26 日

平塚市立なでしこ小学校

学校長 小 島 昇

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
・水道水の節約をする。 (水はこまめに止める。雑巾の溜めすぎをする。流しっぱなしにしない。)	・使っていない教室は、消灯する。 ・エアコンの設定温度を適切にする。	・給食はできるだけ残さず食べる。 ・プラクルと燃せるごみ回収箱を各クラスや特別教室に設置し分別する。 ・セロテープの巻芯を集め、ニチバン巻芯 E C O プロジェクトに参加する。 ・使い終わったカイロを集め、水をきれいにする活動に参加する。

独自メニュー

「ニチバン巻芯 E C O プロジェクト」に参加 巻芯の回収

巻芯を回収するとどのような良いことがあるのか委員会で確認した後、次のような手順で回収作業を行った。

- 1 たくさん集める方法を考える。
- 2 どのように収集するか考える。 クラスに回収箱を設置する。
- 3 各昇降口にポスターを掲示する。
- 4 巻芯を集めるねらいの説明を行う。
- 5 I S O 担当児童が放送などでよびかけをする。

職員室内の用紙の再利用

- 1 印刷ミスをした後の裏紙をとっておき、サイズごとに分別したのち、裏面を会議の資料などに再利用したり、資源として使ったりする用紙を集めたりする。
- 2 カン、ビン、ペットボトル、燃せないごみなど分別ボックスを設けて分別する。



サイズ別の用紙分類の様子



資源として使える用紙の回収



ペットボトル、ビン、缶の分別の様子

水をきれいにする活動に参加 使用済みカイロの回収

カイロを回収するとどのような良いことがあるのか委員会で確認した後、次のような手順で回収作業を行った。

- 1 たくさん集める方法を考える。
- 2 どのように収集するかを考える。 昇降口、各階に回収箱を設置
- 3 ポスターを掲示する。
- 4 カイロを集めるねらいの説明を行う。
- 5 I S O担当児童が放送などでよびかけをする。

評価及び取組報告書

令和5年2月8日

平塚市立勝原小学校

校長 神田 陽一

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

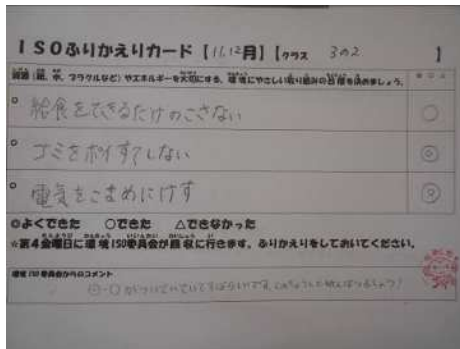
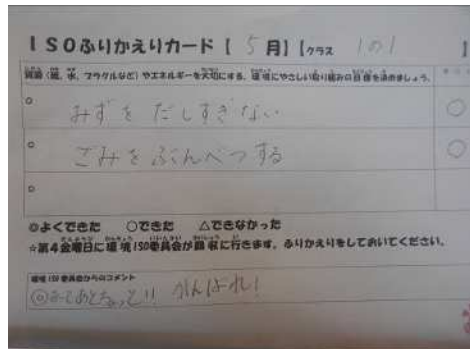
共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・ 節水・ 紙の節約、裏面の使用	<ul style="list-style-type: none">・ 節電・ 消灯確認	<ul style="list-style-type: none">・ リサイクルボックスの設置・ ゴミの分別・ 資源ゴミの分別回収・ 給食残量の減量

独自メニュー

【ISO 週間の取り組み】

毎月第4週に「ISO 振り返り週間」を実施している。月の始めに各クラスで ISO に関する目標を決めて、取り組んだ。月末には、クラスごとに振り返りを記入し、意識の向上を図ったり改善点を考えたりするようにした。

学級ごとの目標をカードに記入する。



【環境 ISO 委員会による活動】

児童による環境 ISO 委員会の活動においては、学年の発達段階を踏まえた、省資源・省エネ・ごみの減量化についてのポスターを校内の水道場や電気のスイッチ付近に掲示している。月末の ISO 振り返り週間には、委員が振り返りカードを回収しに行き、それぞれのクラスの自己評価に対して、励ましのコメントを記入するようにした。また、委員会からの ISO に関する呼びかけの放送なども行った。

独自メニュー

【分別収集用のゴミ箱、ボックスの設置】

教室では燃えるゴミ・プラを分別収集している。職員室では、裏面が使える紙を大きさごとに分けた棚があり、資料印刷に再利用している。

プラゴミ箱設置



職員室内の分別コーナー



【給食残量の減量】

児童による給食委員会の活動では、給食時間に献立の説明やクイズを放送し、食に対する意識を高め、美味しく食べることができるように取り組んでいる。

評価及び取組報告書

令和6年1月19日

平塚市立松延小学校

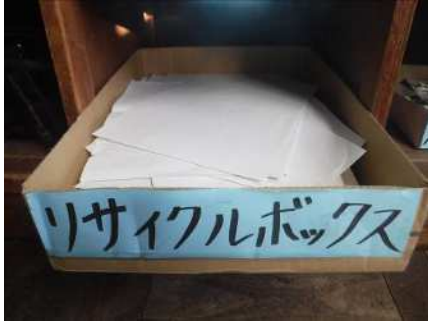
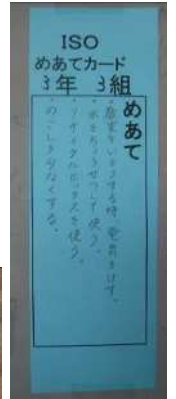
学校(園)長 山崎 奈穂美

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙を大切にしよう(両面印刷、裏面印刷、リサイクルボックスの活用)水を大切にしよう(水の使用量を減らす)	<ul style="list-style-type: none">教室に誰もいなくなるときは電気を消そう(電気の使用量を減らす)	<ul style="list-style-type: none">給食はできるだけ食べようごみの分別をしよう
独自メニュー		
<p>省資源</p> <ul style="list-style-type: none">紙を大切にしよう(段ボールをリサイクル箱として再利用)各教室、職員室に燃せるごみとプラクルのごみ箱を設置し、資源とごみの分別を図る。各教室、職員室にリサイクルボックスを設置して使用した紙を回収し、リサイクルする。 <p>省エネ</p> <ul style="list-style-type: none">電気を消そう <p>ごみの減量化</p> <ul style="list-style-type: none">給食は残さず食べよう ・栄養士による栄養指導 ・給食の残量調査では、残さないように呼びかける。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none">帰りの会で ISO チェックを行い、振り返りを行う。 ・各クラスの ISO 目標を教室に掲示する。水拭きのときは、バケツに水を溜めて使用する水の調節を心がける。ISO 委員会を中心に、学校全体で ISO の意識を高める。各教室に燃せるごみとプラクルのごみ箱を設置し、資源とごみの分別を行う。各教室にリサイクルボックスを設置し、再利用する。ISO チェックカードに具体的な取り組みをクラスごとに設定し、活動を明確にして取り組む。帰りの会で ISO チェックとして、電気・水・紙の使い方、給食を残さず食べたかについて振り返る。清掃強化週間を設け、ISO 委員会が ISO レンジャーになり、各教室に掃除のやり方を教えて回る。ISO 委員会の活動で掃除用具入れを定期的にチェックし、用具の整備を行う。		

独自メニュー



(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年1月30日

平塚市立みずほ小学校・園

学校(園)長 石井 鮮太

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー			
省資源	省エネ	ごみの減量化	
<p>資源を大切に</p> <ul style="list-style-type: none">・各教室にうらがみ(裏面白紙)・しげんさいせいぶつ(両面使用済の紙)ボックスを設置する。・水を出しっぱなしにしない。・掃除のときにはバケツに水を汲んで、ぞうきんを洗い、節水を心がける。	<p>電気の節約</p> <ul style="list-style-type: none">・天気のよい日は廊下の照明をつけないよう心がけた。・教室やトイレなどの明るさに気を付けながら節電する。・移動教室など人がいなくなるときは電気を消す。	<p>ごみの分別回収</p> <ul style="list-style-type: none">・分別回収する場所に箱を設置する(職員室・校内等)・プラクルボックスを設置する(各教室・職員室)・給食のときに出るゴミ(ストロー、ストローの袋、パンの袋など)をしっかりと分別する。	
独自メニュー			
【全校児童と職員による取り組み】			
			
			

ISO チェックカード	全校で「節電・節水・ごみの分別回収」の3項目に取り組み、半月ごとにふり返りを行った。
資源再生ボックスの設置	各教室に「うらがみボックス」を設置して、再利用を心がけた。両面使用済の紙は「しげんさいせいボックス」に入れごみの減量化を意識した。
ごみ箱を分けてゴミの分別を実施	各教室に燃えるゴミとプラクルの箱を用意し、ごみの分別が分かりやすいようにした。
給食で出るゴミの分別	パンの袋にストローの袋を入れること、パンの袋は結ぶといったやり方を周知し、分別やごみを小さくまとめることを徹底した。
牛乳パック	給食で飲み終わった牛乳は、きれいに開いて洗う。乾いたらまとめて給食室の前に集め、資源とし取りまとめた。
職員室での裏紙使用	使用用途に応じて印刷物に裏紙を活用するよう努めた。
職員室でのごみの分別	プラクル、燃えるごみ、生ごみ、カン、ビン、ペットボトル、ペットボトルのキャップなどのごみ箱を設置し、分別に努めた。
ひらつか CO ₂ CO ₂ プランへの参加	夏休みの課題として希望制で活動を提示した。

【ISO 委員会児童による取り組み】



ISO チェックカード	節電、節水、ごみの分別の仕方の3項目について、各クラスにチェックカードを配布し、ISO 活動の推進協力を呼びかけた。 半月ごとのチェックを忘れずに行えるよう、ポイント制にしてポイントが多いクラスには表彰状を渡すといった活動の工夫を考え実施した。
プラクル、裏紙、資源ごみ（両面使用済の紙）の回収	毎月（15日、30日）の中休みの時間や委員会活動の時間に、全教室からプラクル、裏紙、資源ごみを回収した。（回収に行く際に、担当クラスのISO チェックカードを確認した）回収したプラゴミについて分別がしっかりできているか確認しながらゴミの取りまとめを行い、集積場へ運んだ。資源紙は段ボールにまとめた。
給食時のごみの分別について連絡（放送）	給食の時間に放送でプラクルの正しい分別の仕方について共通理解を図った。委員会児童は、献立表を確認し、注意が必要なものについて放送で連絡した。（例：パンの袋にストローの袋を入れてしばってプラクルに出す/ジャムや麺の袋はよごれているので燃えるごみに出すなど）
クイズラリー	日ごろ給食で確認していた分別の仕方など、復習を兼ねてクイズと回答用紙を作成し、校内でクイズラリーを行った。

評価及び取組報告書

令和6年1月31日

平塚市立 山下小学校

学校長 武井 博久

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
紙は再生紙を利用し、裏面も使う。 裏紙や余ったプリント用紙をメモなど有効に活用する。 文房具を大切に、最後まで使う。 水道をこまめに止め、節水を心掛ける。	教室不在時は、電気とエアコン（使用時）のスイッチを消す。 パソコンを節電モードにする。 夏季はカーテンで日射を遮り、冬季は自然採光を取り入れる。 冷暖房時は、窓や出入り口の開放を制限する。	資源ごみの分別をし、再利用を図る。 リサイクル BOX を設置する。 ノートや折り紙を無駄使いしない。 給食は残さず食べる努力をする。
独自メニュー		
各クラスの取り組み <ul style="list-style-type: none">・ ISO 目標を設定（ものを大切に使う、紙や水を無駄使いしない、ごみの分別を心掛けよう、給食を残さず食べようなど）。・ 目標達成にむけて実践し、7月・12月・3月に取り組みについて振り返りを行う。・ クラスにはプラごみ用のごみ箱と燃えるごみ用を用意し、分別して捨てるようにする。・ 各クラスに資源ごみ用のBOXを設置する。 園芸環境委員会の活動 <ul style="list-style-type: none">・ 資源ごみの回収。委員会の児童が活動日に回収して1つにまとめる。・ 学校花壇整備と畑の草むしり。 職員の取り組み <ul style="list-style-type: none">・ 校支援の回覧板、掲示板を使い、ペーパーレス化に努める。		

評価及び取組報告書

2024年1月15日

平塚市立大原小学校

学校(園)長 大坪 邦子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">資料共有の電子化により紙の使用量を削減する。裏紙の活用。	<ul style="list-style-type: none">節電...電気を大切に使いましょう。(各クラスで実践を進めている。)冷房使用時は室温 28 を目安にする。	<ul style="list-style-type: none">資源回収...プラクルや紙資源の回収をしましょう。(各クラスで実践を進めている。)物を大切に...学習用具を大切に使いましょう。(各クラスで実践を進めている。)

独自メニュー

本校では、環境委員会が計画を立て、環境 ISO の意識を高めようと活動を進めている。各取り組みの様子を以下に紹介する。

1. ごみの減量化

校内のごみは、紙資源・プラクル・燃せるごみ・燃せないごみの 4 種類に分別される。各クラスにプラクル・燃えるゴミ・紙資源の回収ボックスを設け、きっちり分別できている。

2. ペットボトルキャップの回収

回収ボックスを設置し、全校児童や隣接する公民館に回収を呼びかけている。環境委員会は、当番制で集まったキャップをまとめている。集まったキャップは業者へ引き渡され、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動に充てられている。今年度も最終的な回収量を校内放送や朝会を通して全校に報告する予定である。

3. 校内の美化活動

年 2 回設けられた「学校ぴかぴか週間」に、環境委員会が清掃のポイントを提案し、校内美化に努めている。チェックカードを作成し、児童は各清掃場所で意識して清掃に取り組むことができている。1～6 年生で編成された縦割り班での清掃活動により掃除の仕方をはじめとし、物を大切に使う姿勢を上級生から下級生に伝えている。

委員会児童による、校内清掃を 12 月に実施し「きれいな学校」の実現を目指すことの啓発活動に取り組んだ。また、ポスター掲示によって「物を大切にすること」「省エネ」「ごみの分別」などを促すポスター掲示により啓発活動を行った。

独自メニュー

1. 学習活動に関連して

卒業式や入学式の式場を飾る花とする計画で、1・2年生「パンジー」、3・4年生「ノースポール」、5・6年生「サクラソウ」を育てている。サクラソウにおいては昨年度のこぼれ種からの育成に取り組み、プランターの土も学校の畑に還元し再利用をしている。5年生が総合的な学習の時間に取り組んだバケツ稲では、再利用した土を活用した。校内のプランターも消耗具合を見て再利用している。

5年生の総合では稲づくりの難しさを体験したことから「食品ロス」の課題に発展し、自らの学年で率先して食品廃棄ゼロを目指して取り組んだ。また、ポスターや校内放送、他学年への発表に取り組んだ。

2. 学校保健安全委員会での取り組み

「給食の大切さ」をテーマに全校で取り組んだ。給食委員会により、アンケート結果の紹介や紙芝居、野菜クイズを通して、残飯で多い食材や野菜の栄養素などについて取り上げ食品ロスを啓発した。

3. 教職員の取り組み

職員室においては、電子システムによる情報の共有を優先すること、印刷の際は両面印刷、まとめて印刷、トナー節約などの機能の活用により紙などの資源の節約に取り組んだ。裏紙、使用済み封筒などの再利用、資源回収、ごみの分別回収など、リサイクルや省資源化に継続して取り組んでいる。例年、夏には窓によしずを立てかけ、エアコン等電力の使用を控えようとして取り組んだ。冬期には室内の湿度調整によるエアコン消費電力の削減に取り組んだ。